

災害に対する知識や備えを
防災訓練・講習会を開催

7月9日、押方の五ヶ村東・五ヶ村西地区で、防災訓練と講習会が行われました。
訓練は、消防団など関係機関や地区住民約50名が参加。各公民館へ自主避難をした後、自衛隊(第43普通科連隊)の車両により押方体育館へ移動しました。
講習会では、「一社ひとへペット動物支援サポーターの木下誠さん(上永の内)の「ペット防災」についての講話などが行われました。



犯罪や非行防止と更生への理解を
社会を明るくする運動メッセージ伝達式

7月3日、第73回「社会を明るくする運動」犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の「チカラ」として、内閣総理大臣メッセージの伝達式が町長室で行われ、高千穂地区保護司会(谷川秀憲会長)廣末弥壽雄高千穂支部長がメッセージを読み上げ、甲斐町長に手渡しました。
甲斐町長は「若い世代への啓発が犯罪防止につながる。今後も安全安心な町づくりとして協力していきたい」と話しました。



継承への取り組み
高千穂古武道棒術の祭典

7月16日、三田井地区棒術保存会(佐藤哲章会長)による第13回高千穂古武道棒術の祭典が、4年ぶりに開催されました。
各地区において後継者不足に悩む中、同保存会員で高千穂中学校2年の甲斐智也さんは「習い始めて5〜6年。合っているのか不安で緊張した。同じく、田邊楓雅さんは「緊張したが上手くできた。これからも続け、いろいろな形を披露したい」と話しました。



短冊に願いを込めて
あまてらす鉄道で七夕の飾りつけ

7月6日、上押方サテライト会会員8名は、あまてらす鉄道の高千穂駅において、七夕の飾り付けを行いました。会員の工藤シズさんは「今年で3年目。町を訪れる観光客が多くなり、鉄道の利用者も増えた。飾り付けで楽しい気分になり、少しでもにぎわってもらえれば」と話しました。
会員らは飾り付けの後、スーパーカートに乗車。高千穂鉄橋までの景色を楽しみました。



高千穂町
消防操法大会開催

7月29日、折原グラウンドにおいて、町消防操法大会が開催されました。
4年ぶりの操法大会は、現在協議検討されている団の再編・部の統廃合を踏まえた形で、各地区出場隊を選出したことにより、予選(地区大会)は開催されず、町大会のみの開催となりました。
各出場隊は、これまでの練習の成果を十分に発揮し、優勝を目指して熱戦を繰り広げました。
入賞の結果は、下のとおりです。
入賞した部隊(自動車ポンプの部においては上位2部隊)は、8月6日に本町で開催される西臼杵郡消防操法大会へ出場となります。

※なお、残念ながら、西臼杵郡消防操法大会は、台風の影響による天候不順のため中止となりました。



第5分団第1部

小型ポンプの部

- 第1位 第5分団第1部
- 第2位 第1分団第1部
- 第3位 第7分団第2部



第1分団第2部

小型ポンプ積載車の部

- 第1位 第1分団第2部
- 第2位 第9分団第2部
- 第3位 第2分団第4部



機動分団第1部

自動車ポンプの部

- 第1位 機動分団第1部
- 第2位 第8分団第1部
- 第3位 第6分団第1部